

J R 東海労

業務速報

N O . 5 9 5

2 0 0 6 . 1 2 . 2 6

J R 東海労働組合

発行 萩原 光廣

編集 木下 和樹

「警告書」「テロリスト的掲示」などについて抗議！ 「福利厚生代行会社との新規契約」「PET-CT検査の受検」「東京地区独身寮居住者の移転」について説明を受ける！

福利厚生関係の業務委員会開催

12月26日、会社より「福利厚生代行会社との新規契約について」「平成19年度PET-CT検査の受検について」の説明と、「東京地区独身寮居住者の移転について」の説明を受けました。冒頭、高原副委員長より一連の会社の動向について、強く抗議しました。

組合：業務委員会を開催する前に、申し上げたいことがある。

会社：何か。

組合：一連のことだ。警告書を発したこと、東二運の「テロリスト的掲示」「H Pからの撤去」など一連のことについて抗議する。一連の会社の行為について、認めるとわけにいかない。

会社：昨日も小林書記長と一時間ほど話をした通りである。ここで話す必要はない。

組合：強く抗議する。団交を開催すべきだ。いつ回答するのか。

会社：別の場でしっかり回答する。強く抗議される覚えはない。

組合：強く抗議する。

(この後、本題説明を受ける)

「福利厚生代行会社との新規契約について」（詳細は別紙参照）

福利厚生代行会社「ベネフィット・ワン」と契約を結び、割引サービスを社員や家族が優待割引を受けて利用できるようにする。

利用対象者 : 社員本人および二親等以内の親族

割引サービス内容 : 宿泊施設、スポーツ施設、育児、介護、スキルアップ、カルチャーエducation、グルメ、スポーツ、冠婚葬祭、フットネスファイナス、アミューズメント

宿泊補助 : 利用対象者一人あたり、一律一泊に付き1,000円を補助
スケジュール : H19年2月会員証の配布

3月下旬ガイドブック配布

4月1日サービス利用開始

組合：愛人などが利用するなど不正ができるのではないか。

会社：利用するたびに個別に確認作業はできない。不正が発覚すれば対処する。

組合：都市部と地方でサービスに差がある。検討すべきだ。

会社：今後検討していきたい。

組合：今までの福利厚生費と比べるとどうなるのか。

会社：細部までは分からぬが、あまり変わらないのではないか。

組合：地方でもサービスの範囲を広げ、不平等にならないようにされたい。

「平成19年度PET-CT検査の受検について」（詳細は別紙参照）

名古屋セントラル病院において、がんの早期発見・診断に有効なPET-CT検査を受検できる。

対象者：社員等の内、35才以上の者

受験期間：H19年4月1日～H20年3月31日まで

自己負担額：30,000円

組合：30,000円は高いのではないか。

会社：本来は94,500円かかる検査である。

組合：当日のキャンセルは30,000円負担となるが、どうしようもない場合もあるのではないか。

会社：用意する薬代だけで4～5万円掛かる検査である。

組合：検査当日の年休は優先されるのか。

会社：今も人間ドックなどで配慮している。同様の扱いになる。

組合：検査結果の開示（郵送）は配慮すべきである。

会社：様々な場合があり、難しい問題である。

組合：名古屋でしか受検できないならば、代用証の発行などすべきである。

「東京地区独身寮居住者の移転について」の説明（詳細は別紙参照）

平成19年7月以降、老朽化に伴い東京地区の「ドミトリー横浜」の運用を停止し、横浜市の新規物件、ドミトリー溝の口、沼津寮、岩井町社宅、松戸中松町社宅等に同寮の居住者は移転することとする。

組合：新規物件は何戸ぐらいあるのか。

会社：150戸である。

組合：ドミトリー横浜は何戸ぐらいなのか。

会社：200戸である。

組合：移転に際しては本人の希望を考慮すること。

以上